

-(으)니까

～だから（話し手の判断にもとづく理由）

理由を表しますが、命令・勧誘と組めるのが -아서/어서 との決定的な違いです。日本語の「から」に近い主観性があります。

■ つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-니까	가다 → 가니까
パッチムあり	-으니까	먹다 → 먹으니까
ㄹ パッチム	-니까 (ㄹ 脱落)	살다 → 사니까
名詞	(이)니까	학생이니까
過去形	つく	갔으니까
命令・勧誘	組める	추우니까 입으세요

■ -아서/어서 とどう使い分けるか

理由を表します。비가 오니까 우산을 가져가세요（雨が降るから傘を持って行ってください）。

命令・勧誘と組めます。これが 아서 との最大の違いです。相手に何かを促すときは必ず 니까 を選びます。日本語では「ので」も「から」も命令と組めるので、この制約は韓国語特有です。

過去形をつけられます。갔으니까 と言えます。아서 が過去形を取らないのと対照的で、時制を明示したいときに便利です。

謝罪や感謝の理由には使いません。늦어서 죄송합니다（遅れて申し訳ありません）が正しく、늦으니까 죄송합니다 とはいけません。니까 は話し手の判断を前に出すぶん、謝る場面では失礼に響きます。

■ 例文

- 1 시간이 없으니까 빨리 가세요.
時間がないから早く行ってください。
- 2 비가 오니까 우산을 가져가세요.
雨が降るから傘を持って行ってください。
- 3 제가 할 테니까 걱정하지 마세요.
わたしがやりますから心配しないでください。
- 4 배고프니까 밥부터 먹읍시다.
お腹が空いたからご飯から食べましょう。
- 5 어제 갔으니까 오늘은 안 가도 돼요.
昨日行ったから今日は行かなくてもいいです。
- 6 위험하니까 조심하세요.
危ないから気をつけてください。

■ 紛らわしいもの

-아서/어서
命令・勧誘と組めるかどうか分かれ目です。また 니까 は過去形を取れますが、아서 は取れません。
비가 오니까 가지 마세요. (○) / 비가 와서 가지 마세요. (×)

-기 때문에
客観的な理由を示す硬い形です。니까 は話し手の判断が前に出ます。
비가 왔기 때문에 (客観) / 비가 오니까 (判断)

-(으)ㄴ/는데
状況を示して前置きにします。理由というより背景の説明です。
시간이 없는데 어떻게 하죠? (背景)

■ まちがえやすい点

- × 늦으니까 죄송합니다.
○ 늦어서 죄송합니다.
謝罪の理由には -아서/어서 を使います。니까 は失礼に響きます。
- × 도와주셔서 감사합니다. を 도와주시니까 감사합니다 と
○ 도와주셔서 감사합니다.
感謝の理由も -아서/어서 です。
- × 살니까 잘 알아요.
○ 사니까 잘 알아요.
ㄹ パッチムは -니까 の前で落ちます。